HEM-Net シンポジウム

ドクターヘリと消防防災ヘリの協力体制の強化

シンポジウムの趣旨

現在、地方公共団体のヘリコプターとして、ドクターヘリは 36 道府県に 43 機、消防防災ヘリは全国に 75 機（うち、消防庁貸与 5 機)、配備されている。

それぞれのヘリコプターは各々の役割に応じ自己完結的に活動するのが基本であるが、例えば、ドクターヘリが地域医療や周産期救急、小児救急等に対応していくためには消防防災ヘリとの協働が欠かせず、また、多数傷病者事故や大規模災害の発生時には両者は重要な戦力として協働して活動することが求められている。

そこで、この度、「ドクターヘリと消防防災ヘリの協力体制の強化」をテーマに、①相互に情報を共有するためのシステムの整備　②指揮運用系統の整備　③広域メディカルコントロール体制の整備　④関西広域連合のコントロール体制の実態と課題といった問題について討議し、必要な提言を行うこととする。

日　時：2014 年 10 月 29 日（水）　13：30～17：30
会　場：全国町村議員会館　2 階会議室

シンポジウム次第

１　開会の挨拶（13：30～13：40）　HEM-Net 理事長　篠田　伸夫

２　基調　講演（13：40～14：40）　新潟県知事　泉田　裕彦

（14：40～14：50　休憩）

３　シンポジウム（14:50～17:20）
「ドクターヘリと消防防災ヘリの協力体制の強化」

４　閉会の挨拶（17:20～17:30）　HEM-Net 副理事長　小濱　啓次

パネルディスカッション参加者

パネリスト（五十音順）

JAXA 研究員	小林　啓二
総務省消防庁広域応援室長	杉田　憲英
ウエザーニューズ SKY リーダー	高森　美枝
熊本県防災消防航空隊隊長	堺　憲司
厚生労働省医政局地域医療計画課	
救急・周産期医療等対策室長	西嶋　康浩
徳島県医療戦略推進室長	春木　尚登

コーディネーター

HEM-Net 理事長	篠田　伸夫
HEM-Net 理事	西川　渉

［会場地図］